

小野田超速硬グラウト材 (PFG-01)

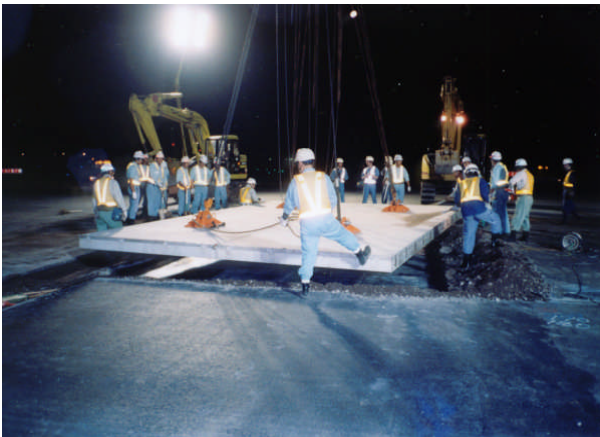
特 長

小野田超速硬グラウト材(PFG-01)は、流動性に優れ短時間に強度を発現するプレミックスタイプの超速硬グラウトでプレキャスト版の不陸調整材や目地材に適用できます。

- 1) 現場で容易に、高性能超速硬グラウトができあがります。
- 2) 流動性にすぐれています。
- 3) ブリージング等の分離を生じません。
- 4) 注入後短時間で高強度が得られます。
- 5) 長期にわたり安定した強度が確保される高強度グラウトです。

用 途

- ・ プレキャスト版の目地材、プレキャスト版の裏込材
- ・ 不陸調整材



空港滑走路 PC版施工状況



PC版目地材充填状況



空港滑走路 誘導灯改修

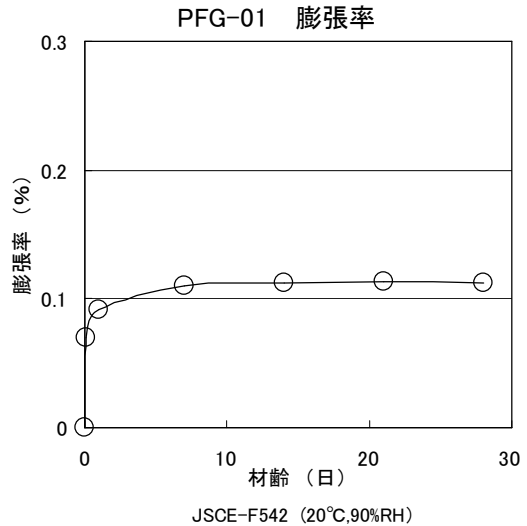
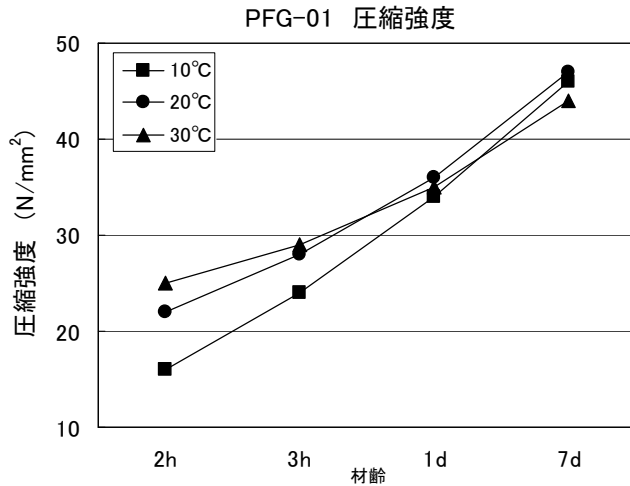


PFG-01 充填状況

性能

温度 (°C)	W/M (%)	J ₁₄ ロート フロー値 (秒)	圧縮強度 (N/mm ²)				
			2時間	3時間	6時間	1日	7日
20	17~19	6.9	23	29	33	37	48

(注) 上記の数字は、実験室データ例です。



使用方法

- ① PFG-01 1袋当たり、3.4~3.8%の標準練り水量※の範囲でご使用ください。
- ② 1袋当たりの練り上がり量は、約11%となります (1m³≒92袋)。
- ③ 練り混ぜには、ハンドミキサ (1000rpm 以上の能力) をご使用ください。
- ④ 作業性の確保のため、凝結遅延剤ジェットセッター Wの添加量**を調整します。

※ フロー値(J₁₄ロート)が6~10秒になるように水量を決めてください。

所定の水量以上で練り混ぜた場合、材料分離や強度不良の原因

となります。但し、気温・材料温度・水温等の影響を受け水量は若干変動します。

**※ ジェットセッターWは予め練り水に所定量加えて使用します。

環境温度	10°C ~ 20°C ~ 30°C
使用量(/袋)	約20ml ~ 約45ml ~ 約70ml

荷姿

小野田超速硬グラウト材 (PFG-01) 20kg/袋

※ 専用の凝結遅延剤ジェットセッターWが必要です。

(使用する量は、外気温度、施工条件により変わりますのでお問い合わせ願います。

(PFG-01、1袋につき20~100cc程度使用いたします。)



取り扱い場の注意事項

スーパージェットセメント&スーパージェットコンクリート総合カタログをご参照下さい。



小野田ケミコ株式会社
MI事業部 (メンテナンス イノベーション)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目21番

TEL 03-6386-7037 FAX 03-6386-7025

URL <http://www.chemico.co.jp/>

問い合わせ先



C201408